あすなろの木

光明中だより
発行者：校長 上田 薫
No. 17号
平成30年12月14日

伝統をつなぐ
心意気をつなぐ

＜生徒会本部役員引継ぎ式＞

先日、生徒会新旧の本部役員が一同に集まり、引継ぎ式を行いました。私も一緒に参加させてもらいました。先ず、旧役員の人たちから、「この一年間、仲間とともに、色々なことに取り組み、達成できたことも多く、大きなやりがいや充実感を覚えていること」、「何より、この役職に関われたことへの喜び」また、「新役員も希望をもって取り組んでいって欲しい」等のメッセージを伝えました。その後、これを受けて、新役員の人たちが、「これまで先輩方が成してくださった業績を受け継ぎ、一ランク前向きに、一生懸命取り組んでいきたい」といった、強い決意や意欲を述べてくれました。

旧役員のみんな、改めて本当にご苦労さまでした。君たちの積み上げてくれた成果、熱い思いを、決して忘れません。私から「もし、今もう一度、生徒会役員に立候補する機会があれば、どうする？」の質問に対して、全員が「やります！」と答えてくれたその返事に、全てが詰めこまれていると思います。

新役員のみんな、さあ、頑張っていこう！君たちの心意気（こころいき：物事に積極的に取り組もうとする気構え。意気込み。）を、しっかりと感じ取りました。どんどん夢を進んでいきましょう！期待しています。

新旧みんなのとても良い表情、そして誰もが「学校を良くしたい！」「今のこの光明中学校が大好き！」という言葉に、最高の気分を味わったのでした。

＜奈良先端科学技術大学院大学による「出前授業」＞ 1年生。

先週の12/6(木)、恒例の「出前授業」を受けました。これまで長きに渡って取り組んでいるプログラムで、今の2・3年生も1年生の時に受けました。

今年担当してくださったのは、宮島先生と大学生のイズミさんの二人。専門は生物です。「植物のしくみ」を深く知ることをテーマに、顕微鏡等を使ってサンスベリアの根っこの部分を探っていきました。

すると、顕微鏡のレンズ越しに、サンスベリアの「細胞」が見て取れ、その仕組みなどについて宮島先生（博士）からの説明を、組み入るように聞き、学んでいました。

ちょうど今、今年度のノーベル医学生理学賞に輝かれた「本庶佑先生」が、スウェーデンのストックホルムでの授賞式にのぞまれた様子が、新聞やテレビで伝えられています。何とこの研究に、「奈良先端科学技術大学院大学」の教授もチームの一員として参加されていたことを知り、よりこの出前授業の取組が、すごいものであるなぁと、感じていました。

「本庶佑先生」のコメントである〝不思議だと思う心、常に疑問を持ち自分の目で納得する姿勢を大切にして欲しい〟の教えを、本校の子どもたちも しっかり と汲み（くみ）取り、自分自身の〝学び〟に生かして欲しいと思います。

今回の授業を受けて、感じたこと、気づけたこと等を1年生が綴ってくれました。多くの人たちが、「おもしろかった」「楽しかった」「とても興味がわいた」「良い授業だった」という感想を述べています。

裏面に、その中からの一部を編集し、紹介します。

このみんなの素晴らしい感じ・感覚を、どうかじっくりと堪能して！

先端科学技術大学院大学による「出前授業」を受けての感想

＜思ったこと・気づけたこと＞

- ○ 楽しい授業でとてもいい勉強や経験が出来た。また、このような授業があるのならば、是非とも参加したい。
- ○ 私は理科が苦手だったけれど、理科には「不思議」がいっぱいあるので、自分で実験などをやってみて、苦手をなくしていきたいと思った。
- ○ これまでは、植物の観察や実験をしても、それ止まりであまり詳しく調べることをしなかった。でも今回、植物の詳しい仕組みや細かいことがわかり、とても興味がもてた。こらからは、理科の授業などで疑問に思ったことや、興味をもてたことには、深く調べてみるのも良いことだと思った。
- ○ 「生き物とは何か？」は、すごく単純な疑問だと思うけど、調べてみるとすごく奥が深いものだと思う。興味がわいてきた。
- ○ 細胞を顕微鏡でみると、クモの巣に前粒がかかり、その雨粒が中に入り込んだようでした。まるで写真集を見ているようで、とてもきれいだった。私は、美術が得意で、細胞のその形をもとにして絵を描いてみたいと思った。
- ○ 人の体には、34兆個もの細胞があり、その細胞一つ一つに設計図があり、人を作っていることを知った。そう考えると、「人や動物や植物の存在は奇跡だ。生命を大切にしよう。」と思った。

＜先端科学技術大学院大学の先生方へ＞

- ○ 説明がていねいで、わかりやすかったです。顕微鏡の調節なども手伝ってくださり、とても親切でした。
- ○ 研究されていることが、未来のためになると思うと、研究はとても大切だと思いました。これからも研究して、新しいことをたくさん発見して欲しいと思います。また、教えてください。ありがとうございました。
- ○ 大学院って、「おもしろいことをしているのだ」ということがわかりました。
- ○ 根の成長を追いかけて顕微鏡で観察するのは、すごい努力家だなぁと思いました。これからの研究も頑張ってほしいです。応援しています。
- ○ 今回の授業で、とても興味がわきました。将来、「奈良先端科学技術大学院大学」へ行きたいと思いました。
- ○ 説明がユーモラスで、とてもおもしろくわかりやすかったです。オープンキャンパスに、機会があれば「行ってみたい！」と思いました。

※ 多くの子どもたちが、「また受けてみたい」という感想を寄せています。本物に触れる機会がいかに大切であるのかを、表していると考えます。ありがとうございました。